

# ごみゼロ社会 をめざそう



発行 日野市環境共生部  
ごみゼロ推進課  
☎581-0444

<http://www.city.hino.tokyo.jp/clean/>

## 商店や会社などの「事業系ごみ」、正しい出し方をご存じですか？

店舗や会社、公共施設などで出たごみは、すべて「事業系ごみ」です

一回のごみ排出量が90リットル以下である

一回のごみ排出量が90リットルより多い

市に収集を依頼することが出来ます

- ①「収集依頼書」の提出が必要で
- ②市指定の事業系ごみ袋を使って排出してください。



事業者の責任で処理してください

一般廃棄物収集運搬許可業者や産業廃棄物処理業者などに依頼してください。クリーンセンターに直接持ち込むこともできます\*。

\*粗大ごみなど、持ち込めないものもあります。

「収集依頼書」未提出の事業所から出ているごみは、市では収集しません。早急にごみゼロ推進課にお問い合わせください。また、最近、家庭系ごみ袋を使用してごみを排出している事業所が見受けられます。そうした事業所をなくすための調査を行っています。不適切な排出の確認ができた場合、市ではごみの収集をしません。

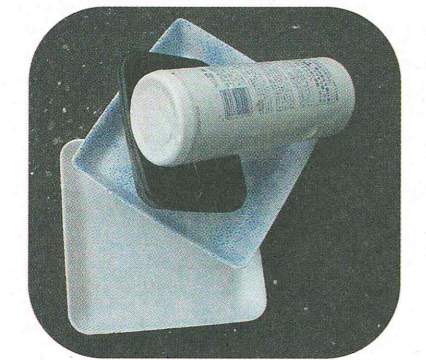
### 間違いやすい点

- Q1 事業系ごみの処理を市に依頼する場合、家庭系のごみ袋は使えないのですか？
- A1 使えません。事業所は事業系ごみ袋を使ってください。ごみの処理に要する費用負担について、市民生活から発生するごみと、事業活動から発生するごみを区別しているためです。
- Q2 お店と住宅が一体になっているのだけれど、事業系になるのですか？
- A2 住宅から出たごみは家庭系、お店から出たごみについては事業系になります。それぞれ分けて出してください。
- Q3 お店から出たごみといっても、従業員のお弁当など普通の家庭と変わらないものばかりなのですか？
- A3 内容に関わらず、お店から出たものはすべて事業系となります。従業員のお弁当のごみなども含まれます。
- Q4 非営利目的施設から出たごみも事業系ですか？
- A4 基本的に、一般家庭以外から出るごみは全て事業系です。
- Q5 粗大ごみや産業廃棄物は、市の収集に出せますか？
- A5 出せません。クリーンセンターへの自己搬入も出来ません。一般廃棄物収集運搬許可業者や産業廃棄物処理業者などに依頼してください。

～わからない時は、ごみゼロ推進課（☎581-0444）までお問い合わせください～



×トレー類として出せないもの



○トレー類として出せるもの

# トレー類・ペットボトルの出し方を間違えていませんか？

最近、トレー類として出されているものの中に、市では回収していない硬質プラスチック製のトレー（コンビニエンスストア等で売られている弁当の容器など）や、卵パックが入っていることがあります。市で回収しているのは、発泡トレー、発泡スチロール、硬質プラスチックボトル（底に一文字が入っているもの）です。それ以外のものは入れないでください。

また、ペットボトルの中に注射針が入っていることがあります。回収業者や、中間処理業者に針が刺さり怪我をするケースが報告されているので、絶対にやめてください。

## 平成15年10～11月に開催 ごみ減量市民懇談会のご提案を実現

いただいたご提案の中から次の3点を実現させましたのでご紹介します。

**クリーンセンターのホームページを開設**

市の清掃事業を行っているクリーンセンター（ごみゼロ推進課、施設課）のホームページができました。日野市公式ホームページの中の「フロアガイドと各課案内」が入り口です。ごみ・資源収集カレンダーも見ることができます。

<http://www.city.hino.tokyo.jp/clean/>



**可燃ごみの半分を占める生ごみを堆肥化**

今回、多摩平自治会（多摩平団地）の協力のもとに、堆肥化容器による生ごみ堆肥化実証実験を行うことになりました。約20世帯を対象に堆肥化容器2基を設置しました。期間は、約1年間の予定。できた堆肥は、自治会で使用します。他の自治会でも希望がありましたら、お問い合わせください。（ごみゼロ推進課 ☎581・0444）

**「多摩環境フェスティバル」**

6年前まで多摩地区のごみの最終処分場立を行っていた、日の出町谷戸沢処分場の開設20周年記念イベントが、同処分場で開催されました。日野市は「ごみ改革」の経過とその後の取り組み、ふるしきの魅力を見直そうと、使い方の実演指導などを行いました。この行事に参加した多摩地区の他の自治体関係者や来場者からは、様々な視点からごみ減量を目指している日野市らしいメッセージだと感想が多く寄せられました。



**マイバッグ運動啓発標語募集** 8/16日まで

応募をいただいた方にはマイバッグを差し上げます。詳細は、ごみゼロ推進課（☎581・0444）まで。

**指定ごみ袋の口は結んで**

ごみがあふれて口が結んでいないものについては、収集しません。



**利用しやすい「指定ごみ袋の1枚売り」始めました**

次のお店では、家庭系ごみ袋（中、大サイズ）の1枚売りを行っていますので、ご利用ください。

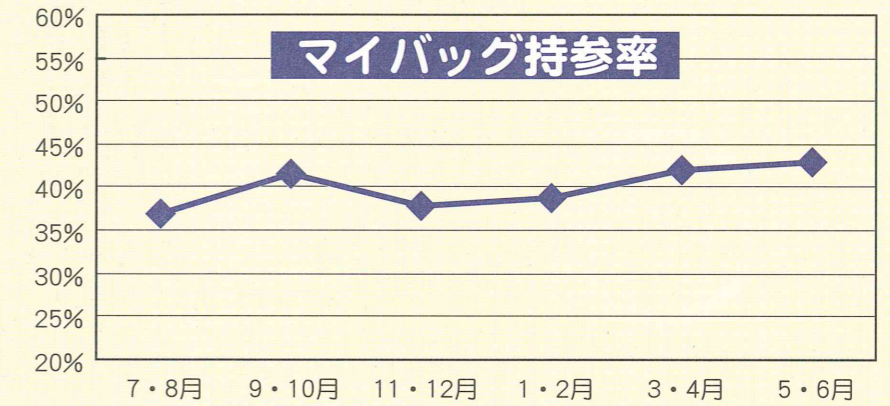
日野市役所内売店（神明1の12の1）  
日野市企業公社（日野本町2の4の7）  
シルバー人材センター内2F）  
アダム・アンド・イブ（豊田3の28の9）  
もりや酒店（百草999百草団地281）

# マイバッグ持参率は40%

～日野市 マイバッグ運動の1年間～

市民・事業者・行政3者が協働して「マイバッグ運動」に取り組んで1年が経ちました。市民ボランティア（協力員）の皆さんからは、マイバッグの持参が確実に増えているという感想をいただいています。しかし、せっかくマイバッグを持って来ているのに、レジ袋をもらってしまう方がたくさんいらっしゃいます。ごみ減量や地球資源の保全のために、レジ袋辞退が当たり前のこととなるよう、今後の運動の展開を市民の皆さんと一緒に考えていきます。

日野市では、市民団体の請願を受けて、日野市議会から東京都に対し「ごみを増やすレジ袋の無料配布を止めることを求める意見書」を提出しました。ごみ削減の第一歩として、都内一斉にレジ袋の無料配布を止めることを求めるものです。



**マイバッグ運動って？**

ごみゼロ社会を目指すためには、さらなるごみ減量の努力が必要です。日野市では、買い物の際にレジ袋を断ることをきっかけとして、ごみの発生抑制の実践を呼びかけるための「マイバッグ運動」を平成15年7月にスタートさせました。

## 協力員の皆さんの声



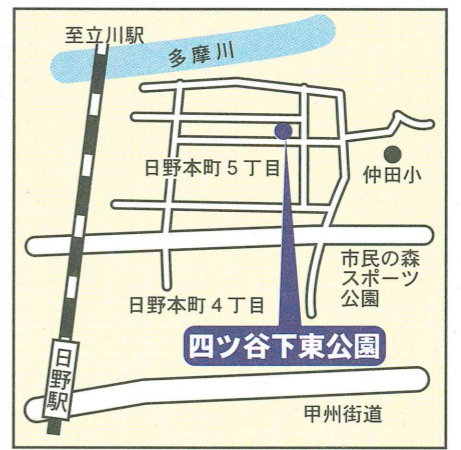
多摩平在住 中嶋さん

人、様々です。最近では、ご苦労様と言ってくれる人や、「この袋は何回も使ったのよ」と言っていて見せてくれる人が何人もいて、この運動も少しは効果が上がってきたのかなと感じています。出口調査の結果では、顕著な効果が出ていたという言いがたく、頑張る余地がありそうです。行動することによって、多くの方の理解と協力を得られるようにしたいと思います。



南平在住 樋口さん

うちには「不要なレジ袋はごみを増やし、ごみ処理費が高くなり、税金の無駄遣い」と話しかけるようになりました。不燃ごみがなかなか減らない原因として、使い捨て容器を大量に使用する販売スタイルがあり、その代表がレジ袋です。もらわない人がもつと増えれば、レジ袋を有料にするこ



## ボランティア袋の 使い方を守って

最近、ボランティア袋の中にご家庭のごみを出すなど困った使い方が見受けられます。ボランティア袋は、道路や公園など公共の場から出たごみを清掃した場合に使っていただくためのものです。ご家庭のごみには使えませんので、ルールを守って出してください。よろしくお願いいたします。

**四ッ谷下東公園の剪定枝 拠点収集が始まりました**

市民の森スポーツ公園での剪定枝拠点収集は、出し方のルールが守られないため休止していましたが、市民の皆さんから再開要望が数多く寄せられていることから、場所を四ッ谷下東公園に変更して再開しました。ご近所の迷惑にならないよう、収集日当日の決められた時間内にお持ちください。

ごみ減量推進市民会議のみなさんと一緒につくりあげたコーナーです。

ごみ減量推進市民会議とは“日野市ごみゼロプラン”を実行に移していく会議で、市民約20名で構成されています。



### バラ売り・裸売り・はかり売りを広めよう

#### 豆腐の裸売りで5円バック 栃木屋 (日野市 多摩平6丁目)

栃木屋さんでは、容器(入れ物)持参のお客さんには、5円割引の値段で豆腐を販売しています。この方法をはじめたのは、もう10年も前からのことです。栃木屋さんのお話からもごみゼロに対する熱意が伝わってきました。



- Q1 容器持参で割引をはじめたきっかけは？  
 A1 第一にごみの“もと”を出さないことです。経費の節約になるし、手間も省けますよ。
- Q2 5円も割引して、採算はどうですか？  
 A2 包装のためのポリ容器や包装紙が不要になりますが、実のところ若干持ち出しです。でも、お客様サービスを考えて、続けていきます。
- Q3 どのくらいのお客さんが容器を持参していますか？  
 A3 1割弱程度です。これが少しでも増えてくれると、お互いムダもなくなり、嬉しいですね。

インタビュー M.N&K.H

ペットボトル、トレーなどの容器包装は、できるだけ買ったお店に返すとともに、容器包装そのものを減らすため、「バラ売り・裸売り・はかり売り」を買うようにしましょう。お店には、積極的に「バラ売り・裸売り・はかり売り」に取り組んでいただきたいと思えます。今回、ごみ減量推進市民会議のメンバーが、先進的な取り組みをしているお店をインタビューしました。

#### お酒のはかり売り リカーキング高倉店 (八王子市 高倉町)

お酒の安売りからスタートしましたが、1998年からはかり売りによる容器の削減を掲げています。対象は、宝酒造と共同開発した焼酎の他に、日本酒、ウィスキー、ワイン、生ビールです。焼酎、ウィスキーは、ペットボトルかびんを持って行くとその場で希望量をはかってくれます。焼酎は、かなり割安な感じです。



更に環境対策として、ビール瓶、日本酒の一升瓶、アルミ缶の回収を行っています。いずれも、代金から差し引いてくれる方式です。

焼酎は、宝酒造も各お店と契約して全国展開中で、既に189店あるそうです。

まだまだ比率、量とも少ないですが、容器の削減を含めた環境対策として、注目していきたいと思えます。

インタビュー K.I&M.N

#### バラ売り・裸売り スーパーいなげや万願寺店 (日野市 万願寺)

いなげやでは、ほとんどの野菜がバラで買えます。レタスなど痛みやすい野菜は透明トレーに入れてありますが、レジでトレーを回収しています。魚類はアジ・イナダ・イカなどがバラ売りです。

こうした販売方法は、回転が悪いと置いておくだけでしなびてくるし、1個単位では売り上げは減りますが、環境問題への取り組みと、お客様の要望に沿った形として積極的に進めているそうです。いなげやでは、回収した牛乳パックの売上金が年間全店で100万円を越します。これはすべて「緑の募金」に寄付をしています。

インタビュー A.N&K.I



この他にも、ごみの発生抑制に取り組んでいるお店がありましたら、ぜひ、自薦・他薦を問わず、情報をお寄せください。日野市ごみゼロ推進課 ☎581-0444